たどつミライ会議 (番外編) 報告

令和5年3月 多度津町

### たどつミライ会議(番外編)

#### 開催概要

「たどつミライ会議」は、通常、住民の方々に参加いただいて開催しておりますが、「番外編」として、 職員のみが参加し、「多度津町の課題と未来予測」をテーマに、ディスカッションしました。

開催日時	令和5年3月30日(木) 15:15~17:15					
参加者	多度津町役場職員 23人					
	※内訳:第7次総合計画策定委員会幹事会会員の者 11人					
	入庁10年未満の者 12人					
内容	■各種の統計データや日頃の業務、住民アンケートの結果などから、多度津町					
	や多度津町民にとって特に課題だと感じていることを参加者が抽出する。					
	■抽出した課題を分類分けし、課題が特に多く出た分野5つについて、参加者がグループに分かれて、課題を共有する。また、「課題が解消されない場合の未来」と「課題が解消された場合の未来」を予測し、模造紙にまとめる。 ■グループのメンバーのうち、1人は元のグループに残り、それ以外のメンバーは他のグループに散らばる。グループに元々いた人は、他のグループから来た人に、模造紙にまとめた内容を説明する。その後、その場にいる人々の中で、課題を解決するためのアイデアを出し、付箋に書いて模造紙に張り付ける。以上の流れを、メンバーを入れ替えて3回繰り返す。(ポスターセッション)					
	■参加者は元のグループに戻り、付箋に書かれたアイデアを確認する。それを					
	踏まえ、考えたことを共有する。					
	■最後に、話し合った内容を踏まえ、課題の解決のために自分の業務をどのよ					
	うに行っていくかということや、町として何をすべきかということを、シート					
	にまとめて、共有する。					









#### ○最初に抽出した課題

#### ①町の賑わい/魅力向上

#### ●飲食店が少ない

リーサス(地域経済分析システム)の研修で、携帯電話の電波からとったデータによると、休日の 正午付近は昼食を食べに町外に出る人が多いという説明がありました。

町民の交流の場としても、もう少し飲食店の数が欲しいと思います。

#### ●道の駅のような施設が欲しい

地元の特産品がすべて集まり、かつ、十分な駐車場がある道の駅のような施設が欲しいと思います。

住民アンケートの中の、「子どもが来ない町に大人は来ない。」という意見を重視すべきと感じた。 たしかに休日に子連れで出かけられる施設が町内に少ない。特に図書館については、近隣の図書館 と比較して不満を感じている住民がいると思う。すぐの建て替えは財政的に難しいと思うが、町有 施設の建て替え及び廃止も含めた長期的な展望を立てていく必要があると思う。

#### 公園(遊べる場所)が少ない

買い物(娯楽品や衣類等)をできるところが少ない

多度津町に限ったことではないが娯楽施設など多度津町に遊びに来たい、多度津町に友人を招き たいと思えるものがない。

若者が引き続き住みたいと思える街づくり。(災害が少なく、住みやすい街ではあるが楽しくないと感じている若者が多いと感じられる。大学等で県外に出ても将来的には戻ってきたいと思ってもらえる街づくり)

生涯学習施設等が充実していないと感じる住民が多い。

歴史的景観や自然をよく思う人がいる一方で、生活の不便さや交通事故の危険等を感じる人も多いので、バランスよく町を整えていくことが難しいと感じる。

他市町に対し誇れるものやアピールできるものがない。多度津でなくてもよいと感じている意見 が多数ある。

多度津町について、県外の人に伝わりやすい魅力が少ない。

観光地がない(大きな公園や観光施設)

明徳図書館を今後は新庁舎付近に移転して、21 時頃まで利用できる施設として、珈琲ショップでも併設しないと立ち寄る人が出てこない。

#### 図書館の充実

住民アンケートの中でも、図書館への不満が最も多く見られた。特にタイミング的に丸亀市や善通 寺市に、コミュニティ機能を整備した図書館等が整備されたことが要因となっていると考えられ る。自分自身の家族も妻の職場の関係で善通寺市の図書館を利用できるため、常に本を借りるほど 頻繁に利用しており、子どもも大人も楽しめる場所であると聞く。財政状況的に建て替えは厳しい と思うが、将来的な検討が必要であると感じる。

若者が集まりやすい商業施設の誘致(マクドナルド、スターバックス、コストコ)

高見島の景観の保存(海、自然)

魅力的な飲食店は点在しているが、休日に遊びに行って1日過ごせるような場所がない。1箇所で子供の遊び場、食事、ショッピング等ができる複合施設・スポットがあればいいと思う。

商業施設や飲食店、ファーストフード店等の集客力の高い施設が少なく、飲食店においては、それ ぞれの位置が離れており、面的なかたまりがないため、集客力や賑わいに欠ける。

子どもが遊べる公園が少ないこと

買い物、遊び、観光等で町外から訪れる際にこれといったものがない。

娯楽施設が少ないなどを理由に、遊びなどで訪れることを勧めたいと思う人がとても少ない。多度 津に来てお金を落とす人が少ないのは、財政的に厳しくなる一方だということだと思う。

親子で遊べる施設が少ない。図書館と飲食店の融合施設が欲しいと、住民の声がある。

- さくらまつりや花火大会以外に町のイベント(昔あった町民体育祭みたいなもの)が少ない。
- 県内の他町では観光地やショッピングモールがあるが多度津町にはない。
- ・県内では少ないトレイルランや登山マラソンやマラニック、各島でトライアスロンの開催、町内 や島にキャンプ場や釣り場を作り、訪れる箇所を増やしことが必要。
- JR沿線の撮り鉄ポイントの整備と庁舎に撮り鉄ポイントを設ける。
- ・栄町の公園整備が上記撮り鉄ポイントとして魅力がある、四季の感じられるものになっているのか、お見送りポイントになのか、単なる公園なのか不明である。SLの位置を変更して走行する車両と合わせて撮影できるよう公園を整備し、庁舎からの撮影ポイントにも繋げた事業にしなくては勿体ない。
- ・ JR工場の大規模な 10 年計画で生じる、不要となるがマニア受けしそうなものを寄付してもらい展示スペースを設置する。
- ・うどん以外でのツアーを呼び掛ける。多度津町には 1 日すごせる施設が無いし、他と同じイベントでは比べられて衰退していくだけである。急に特産品や名物は作れないので、町の滞在時間は短いが、確実に経済が循環する飲食で「ラーメンツアー」や「週末ランチは多度津町」等、飲食のイベントを継続的に行う。四半期の週末イベントとして、コンプできたら何か特典が生まれるように飲食店等へ協力を仰ぐ。
- インパクトのある印象的なゆるキャラ
- トライアスロン、サイクリングコース、観光ツアー
- SNS を活用した発信、インフルエンサーの起用・協力(町おこしコンサート)
- ・浜街道沿いに道の駅

(アドリアーノたどつ計画:仮)

- 海岸寺海水浴場の再開発(砂の補充、海浜公園の整備、マルシェ、サイクリングロード)
- 白方の牡蠣、オリーブ油、アスパラ、トマト、豊原地区の小麦を使ったピザ
- クリスマスイルミネーション(桜川~桃陵公園カリヨン)
- ・桜川小型船(ゴンドラ)による水上散歩

#### 大きな観光資源がない

まちの魅力に気づいていないのか、うまく発信できていないのか

住民アンケート報告書【自由記載】の「あなたは多度津町に住むことを、友人・知人に勧めたいと 思いますか?」質問での回答にあるように、活気がないと感じている住民が多い。ない理由として、 商店や空き家が記載されている。

本町の魅力向上 (解決策)地域資源の創出(マルシェなど交流促進)、情報発信強化

アンケート結果にも表れている通り多度津町には買い物及び遊び娯楽施設が非常に少ない為、今後特に娯楽施設を運営する企業体が目に留まるようなまちづくりを作っていく必要があると思います。

現在行われているイベントや特産品の PR。

新庁舎が線路横に建設されたものの広報活動ができていない。大型電光掲示板で広報活動 (イベント周知や各種よびかけ) すれば視覚的にも効果が大きいのではないか。

#### ②空き家対策

#### 所有者不明の空き地、空き家

#### 空き家の取り扱い

新築住宅が日々増えているのに、空き家や空き地の雑草等の相談が増加している。

これは全国的な問題でもあるが、地域の空き家が増えていくと景観的にも防災・防犯面でも不安に 感じる住民は多いと思う。

本通で古民家の再生としての様々な活動が行われているが、一方では空家対策としての民泊施設が増えてきている。民泊として整備するより、移住者への低価格での賃貸をした提供者に補助や減税をする方がいいのでは?民泊を増やしても需要が少なく、結局空家になってしまいそうである。

新築住宅が多い一方で、20年~30年後先に空き家問題が顕著となる。。

空き家の増加により、治安の悪化、住宅敷地内の整備不良による近所トラブル、納税問題などが表出する懸念がある。地域を限定して予算を執行することは町財政の現状を踏まえても難しいと感じるため、将来を見据えた中長期的な対策を検討していくべきである。

#### 空き家対策

#### 空き家対策

住民アンケートの満足度が最も低く、「満足度と重要度の相関」で最も優先すべきであるという結果となったのも空き家対策を含む居住環境の整備である。空き家対策のうち、空き家の活用の点では、大きく住居と店舗等の2つの方向性があるため、それぞれの対策に向けた仕組みづくりが必要であると考える。

所有者に空き家を処分するメリットがないと今後も空き家は増え続けると考えられる。更地にするよりも空き家のままにしておいた方が、固定資産税が安い等の理由により、空き家を放置していた方が所有者にとって損が少ないと思ってしまうようなケースがあるのが問題だと思う。

少子高齢化や核家族化、都市部への若年層の流出など複数の要因が伴って生じている空き家・放置 空き家の増加。

これに伴う雑草管理不全や建物倒壊の危険など、様々な問題の発生。

#### ③交通弱者対策

車を運転できる世代はあまり不便を感じていないが、高齢になった際のことを心配する声が多い こと。タクシー券が有り難いという声も多かったが、車移動の手段がない方にとってのもっと抜本 的な解決策を講じる必要があると思う。

車がない人(運転できない人)の交通手段が不便

町営バスが走っていないのでは、町民も不便であるし、JRで立ち寄る人に優しくない。合わせて、 高齢者に対しての免許返納に呼びかける言葉に説得力(基本的には個人や家族間での問題ではあ るがタクシー券だけでは高齢者の多く住む町としての対応)がない。

#### 町内環状バスの整備

道路・交通ネットワークの整備

#### 町内交通手段の充実

住民アンケートの満足度と重要度の相関の中でも優先度が 2 番目に高くなっており、自由記述の中でも交通手段が少ないことに対する意見が多く、そのことにより現在若い方でも「将来的に多度津町に住み続けられるか不安」という考え方に繋がっているため、解決すべき課題である。近隣市町ではコミュニティバスがあるが、近年様々な交通手段が生まれているので、既存の交通資源(タクシーなど)を活用する等、多度津町での生活や財政規模に合った交通手段を検討すべきである。

高齢化社会となり、買い物難民が増える懸念がある。

電車以外の公共交通機関がない。高齢者の免許返納ができないのみならず、観光にも悪影響があると考えられる。

道路交通網はある程度整備が進んで利便性はあるが、地区(白方、見立など)によって偏りがあり、また公共交通機関(電車)での移動には限りがあるため、車が無ければ移動が不自由。高齢者にはタクシーチケットを配布しているが、町民全体と考えると利便性の高い公共交通の必要性。

#### 高齢者の交通手段

交通の便の悪さ。どこへ行くにしても車を使用しなければいけないことは高齢者にとっては不便。

住民アンケート報告書【自由記載】の中で、公共交通機関、特にバスの要望が高い。

交通手段不足 (解決策)バスあるいは自転車レンタルなど設置

町内の公共交通機関が乏しい。(巡回バス・巡回自動車・乗り合いタクシーなどがあれば買い物や外出に便利になり、町外の公共交通機関と連携していれば、なお良い。)

道幅が狭いところが多く、対向車とのすれ違いが厳しい。

生活環境の整備 (解決策)街灯の整備など(夜道が暗いところあり)

#### 4)移住定住促進

#### ●島しょ部の人口減少

島しょ部の高齢化・人口減少が著しく、地域社会の担い手不足が深刻化していると感じます。

#### 人口減少

電車等交通の便が良く住みやすいのに転入者が少ない。

#### 高齢化及び少子化。

アンケートの回答者も60歳以上が6割を超えている。

人口減少の対策・空家対策も含めて古民家等の移住の補助(金銭面でなく移住希望者への就職先の紹介、農業・漁業・工場の見学・体験)が無い。町が主催しているという不安感のないイベント(移住・婚活)であれば、興味を持たれた方のハードルが高くなくて(高額請求、個人情報の漏洩等に不安がないのでは?)参加しやすいのではないか?・高齢者でも生活しやすい=優しい街であるので、高齢者だけでなく中年層以下の人口も増えるのではないか?現状は、町営バスや移動販売がないし、高齢者故の行方不明が出たとしても警察頼みで町で守っている感が薄く、高齢層に優しくない町に感じてしまう。

町外からの転入者等の受け入れに、コミュニティがなかなか開かれていない。

最近住みだした住民と昔から住んでいる住民との隔たりや親しみの差が大きい。

・空家対策も含めて古民家等の移住の補助(金銭面でなく移住希望者への就職先の紹介、農業・漁業・工場の見学・体験)が無い。町が主催しているという不安感のないイベント(移住・婚活)であれば、興味を持たれた方のハードルが高くなくて(高額請求、個人情報の漏洩等に不安がないのでは?)参加しやすいのではないか?

住民アンケート報告書【資料編】「地域内での交流地域活動やボランティア活動などに参加している方だと思いますか?」、「地域の方と交流することで、充実感を得られていると思いますか?」の回答、及び、【自由記載】を読むと地域コミュニティで出来ていない、又は、転入した者が疎外感を感じているようである。

現在多度津町内の人口推移別でみると豊原地区の人口増加が多く、旧多度津及び白方地区の人口が減少(同一)傾向にあります。

豊原地区の人口増加と同じように他地区の人口も増加もしくは横ばいになるようなまちづくりが 必要だと思います。

町おこしをする若い世代がいない

香川大学のまちラボのような人材

#### ⑤子育て環境

子どもを育てる環境の設備。(児童支援の増額、公園の整備、給食費の免除、保育所や幼稚園の環境整備)

若者や子育て世帯が生活しにくい。子供が遊べる公園が少ない。

子育てや教育に関する事業、サービス・施設などが充実しているかという問いやお住いの地域には、子育てに関して地域で支え合う雰囲気があると思いますか等の問いに対して、「あまりそう思わない・全く思わない」が「大変そう思う・まあそう思う」を上回り、未来を担う子どもたちや子育て世代への支援が必要と考える。

ファミリーサポート事業がない。

#### その他

#### 財政状況悪化

一般的に駅周辺は、商業施設や駐車場が多く立ち並ぶはずであるが、多度津町は何故か昔から公共施設が建設されている。新たに新庁舎も駅の近隣に建設されたが、町民に対して目に見えるメリットがあまり生まれていない。

#### 障がい者福祉の充実

地域による利便性の格差。

給付金の充実(子育て支援、教育、住宅補助、医療、祝い金)

産業の活性化、呼び込み、雇用の充実・給付金の充実(・町内企業への就職祝い金・粗品進呈)・若者が集まりやすい商業施設の誘致(マクドナルド、スターバックス、コストコなど)・町内企業への就職祝い金・粗品進呈・工場見学イベント(きしゃぽっぽまつりのような)・インフルエンサー等とのコラボ商品販売

#### 地域経済の活性化

RESAS (2018 年) の結果を見ても地域外への消費の流出は、大きなマイナス(60 億円の流出) のまま推移しており、流出率(12.9%)が、香川県(-8.3%)はもちろんのこと、同規模地域(5.3%) と比較しても高い水準となっている。実情は数字以上に顕著になっていると感じており、後継者・担い手不足や、地域産業の魅力の発信などが引き続き大きな課題であると感じる。

町財政について、財政が厳しい中でもハード面の整備に予算が支出されている傾向が強い一方で、 住民生活を支える政策(財政)が乏しいと思う。

コロナ対策や物価高騰の現状であっても(国の交付金等の活用が前提で)事業者や低所得者に対する施策が中心となり、本町に住む働き世代や子育て世代、高齢者世代に対する緊急的な対策費(財源)がない。このままでは、先々で起こりうる大地震などの天災が発生した際、同じようなことを繰り返さないか懸念がある。行政サービスは隔たりなく町民の生活を保障していくことが本質にあると思うため、生活者全体に対する財政を検討していくべきである。

#### 保健・医療の充実

地域の問題や課題に対し、住民が自発的に取り組まない。

住民一人ひとりの声(要望や苦情)は、各部署に届けられているが、大多数が行政任せ(補助金ありきを含む。)にした住民が多い傾向がある。行政側も「行政サービス」という名目で無理をしすぎている傾向がある。このため、住民が自発的に組織できる施策などが必要である。

#### 旧庁舎の跡地利用について

全町的に空き家は増える一方で、豊原・四箇地区などでの個人住宅や団地造成など民間業者による無秩序な都市開発の増加。

脱炭素社会に向けて、今後確実に増加することが考えられる電気自動車に対して、本町には EV 充電スタンド設備がなく、遠方からの来町者や町民の利用を考えると EV 充電インフラの整備必要。

#### 若年層~中堅クラスの職員の離職

#### 地区組織の弱体化

自治会の加入率が低くなっている(役員の高齢化も含めて) 子ども会の加入率が低くなっている 等

財政難 (解決策)特産品のブランド化(強化)→ふるさと納税創出促進へ

町が実施している事業が住民の方に広く浸透していないと感じることがある。 特に高齢の方は情報を得るツールが少なく、関わっている支援者次第で変わってくる。

新庁舎移転が庁舎の震災対策の為だけと思われていたり、せせらぎ水路を埋めたり、整備中の栄町 公園、合田邸が何の為にどう生かしていく等、計画が不透明であるし発信が上手くないのではない かと感じる。

情報発信力住民アンケートの中でも、「町内の情報が手に入らない」という意見が多く、実情を見ても官民ともに情報発信力が弱いと感じる。まずは、すぐに取り組める町役場としての情報発信の強化から進めるべきである。県内他市町を見ても、小さな情報でも SNS で発信しており、今発信している情報をそのまま別のツールでも発信していくなど、簡単に取り組めるところからでも変えていくべきだと考える。

まちづくりの上で災害に強いまちづくりも都市形成の上では重要な課題だと思います。 アンケートの結果にもある通り、住民の方の地元のイメージとして災害に強いと思われていない 為、住民の方の目に見えるような災害対策もハードソフトの両面で行う必要があると思います。

#### 〇分野毎の未来予測と課題解決策

#### ①町のにぎわい・魅力向上

#### ■主な課題

- 滞在できる場所がない
- ・タウンプロモーションがうまくできていない
- 若い人のかかわりが少ない

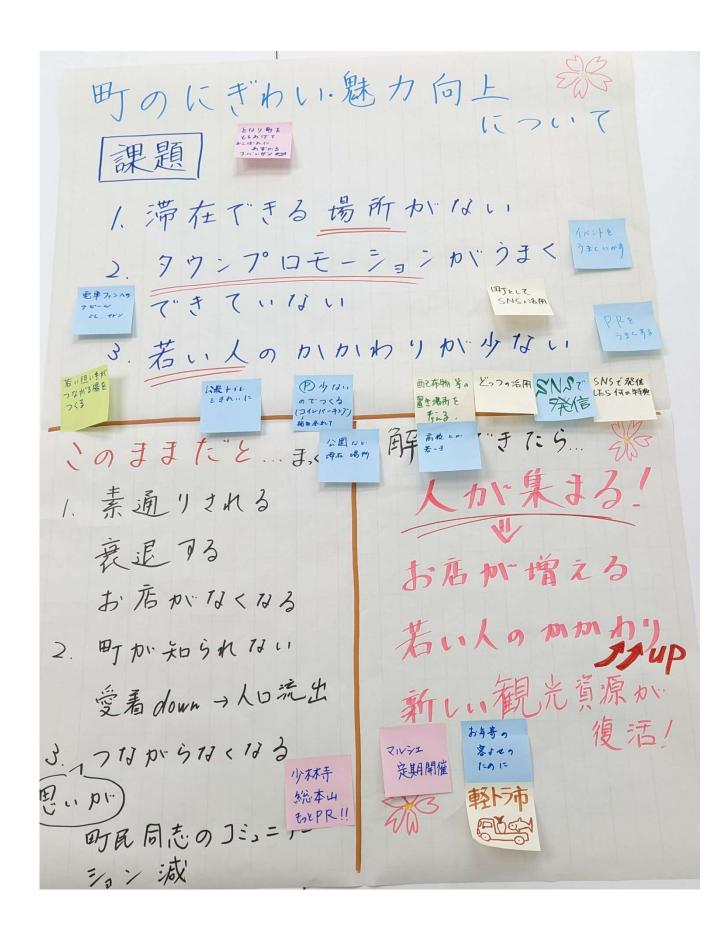
#### ■課題が解消されなかった場合の未来

- 素通りされる、衰退する、お店がなくなる
- 町が知られない
- ・愛着ダウン→人口流出
- 思いがつながらなくなる
- ・町民同士のコミュニケーション減

#### ■課題が解消された場合の未来

- ・人が集まる
- お店が増える
- 若い人のかかわりが増える
- ・新しい観光資源ができることで、にぎわいが復活

- 電車ファンへのアピール
- 若い担い手がつながる場をつくる
- 公衆トイレをきれいにする
- 駐車場が少ないので、コインパーキングをつくる
- ・隣の市町と連携する
- ・町として SNS を今まで以上に活用
- ・配布物等の置き場所を考える(高校や若い人が手に取りそうな場所にする)
- どっつの活用
- ・色々な人に SNS で発信してもらえるよう、SNS で発信した人に特典を設ける
- 軽トラ市を開催する
- ・少林寺総本山をもっと PR する



#### ②空き家対策

#### ■主な課題

- ・防犯対策について
- ・危険家屋について
- 空き家になった物件の対応について

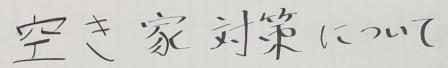
#### ■課題が解消されなかった場合の未来

- ・家が倒壊→道路をふさぐ
- 見た目が悪い
- 治安が悪い
- ・空き家率30%を超えると財政破綻する可能性大

#### ■課題が解消された場合の未来

- ・ 家が壊れない。 建て替えが行われる
- ・治安が維持される
- ・税収が安定し、財政破綻しない
- 人口減少が止められる

- ・知識や経験のある不動産屋さんに協力を仰ぐ(補助を出す)
- 空き家建て替えに対する補助を出す
- ・ 2世帯・ 3世帯住宅建築への補助
- ・空き家の持ち主を特定し、ドッグランに変える等活用してもらう
- ・空き家の固定資産税を高くする
- リノベーションへの補助をする
- ・空き家の持ち主を特定し、それを買い取って整備された広い道をつくる



課題

- 防犯対策について
- ・危険家屋について
- ・望き家はな、た後の対応について

家が倒練。

家の一類似了。 建て替えか分かれる 学 かか生持される

見日本思い

程本 見なびる 見なびる しなり、 株はは (社グマーヤをする)

这家率30%起 (1552 245) 134 别 被报 [1552 245]

O to tusto

空き家の 国定資産税を 高くする。

補助をする

空さ家の特生のが大事

空气家业

#### ③交通弱者対策

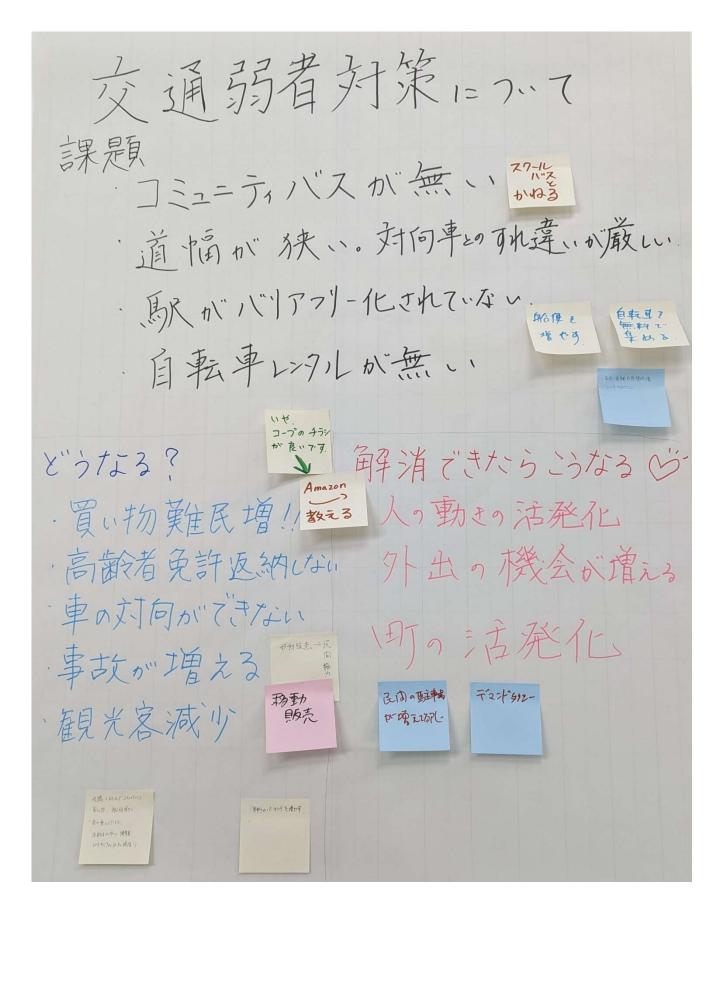
#### ■主な課題

- ・コミュニティバスがない
- 道幅が狭い。対向車とのすれ違いが厳しい
- 駅がバリアフリー化されていない
- 自転車レンタルがない
- ■課題が解消されなかった場合の未来
  - ・買い物難民増
  - ・高齢者が免許返納しない
  - ・交通事故が増える
  - 観光客減少

#### ■課題が解消された場合の未来

- ・人の動きの活発化
- ・ 外出の機会が増える
- ・町の活発化

- スクールバスとコミュニティバスを兼ねたものをつくる
- ・近隣市町と共同のコミュニティバスを設ける
- ・不要になった自転車を集めて、レンタサイクルに活用する
- ・買い物難民向けに、通販を教える
- ・民間業者と協力して、移動販売を実施する
- ・デマンドタクシー
- 有料のパーキングを増やす



#### ④移住•定住促進

#### ■主な課題

- ・若い人が出ていき、高齢者が残る(高齢化)
- 町に自慢できるものがあまりない。
- 多度津町を住む場所として選ぶ理由がない
- 自治会の関わりがめんどくさい
- ■課題が解消されなかった場合の未来
  - 人口減少
  - 高齢化が進む
  - ・自治会が成り立たない
- ■課題が解消された場合の未来
  - ・町に活気が出る
- ■課題に対する主な解決策
  - ・町の中の地区毎の特色をアピールして、好きな環境を選んで住んでもらう
  - ・道路整備をして通りやすい道を作ることで、他市町の人たちが訪れやすいようにする
  - ・プレ自治会というような、自治会を体験できるような制度をつくる
  - ・空き家対策を兼ねた移住者補助
  - ・給付金の充実
  - ・SNS・インフルエンサーの協力(イベント・コンサート・特産品の発信)
  - Wi-Fi の整備

# 79住·定住促進

課題

- ・若い人が出て行き、高齢者が残る(高齢化)
- ・自慢できるものがない。
- 。 多度津町を選ぶで理由がない。
- ・自治会の関わりがめんどくさい。

## 解決できない、

- 有人口减少
- 高齢化が進む
- 自治会忧极少证女!

自治会 しばり かくす?

### 解決できた

●町上海長が出る。

1萬のするの 人口唱を 応性する!

大区ごとの行を るアピールして 好か環境で んズルはんでもらう

スピーディリ

イミみやすい 環境をます" 智久ろ

道路整備を17 つかりでも、運動作 ろことで、やでありの 人でこれが訪れて かようにする

1°し自治全に入ってもらって体感してもうう

多度津町といえば … というものがない

空家対策への移住者補助

よいところを 生のりをいいしん に三葉をももう

付妻がる

住み封00 ご、ポイント UP!! 于育·珠伊安 包包(打)

極の便を

海らイグラの食中 SNS・インフロエンボー の甘かか(か)本・ 場合が作り

#### 5子育て環境について

#### ■主な課題

- ・子どもの安全・安心
- 子どもが遊ぶ環境について
- 子育てサービスについて

#### ■課題が解消されなかった場合の未来

- 子どもが減り続ける
- 子どもの事故が増える
- ・ 近所の子と遊ぶ思い出が減る
- 子どもを産むことの負担が大きいまま

#### ■課題が解消された場合の未来

- ・ 親が安心して仕事に行きやすくなる
- ・地域住民とのつながりが増える
- ・ 生産年齢人口が保たれる
- 子育て世帯が町外に遊びに行かなくても良くなる

- ・児童手当の増額
- ・ 治安の維持
- 外でゲームをできる専用スポットをつくる
- ・親と子どもが一緒に集まれる場所を増やす
- ・公園をつくる(特に新しい土地区画)
- ・街灯を増やす
- ポケスポの設置
- どっつの活用
- ・地域交流センターでの子ども向けのイベントを支援
- ・ 働きたい人と支援したい人とをマッチングする制度をつくる
- ・子どもだけで遊べるように、休日等に小学校の校庭を開放
- ・子育てコミュニティを支援する

# 子育で環境について

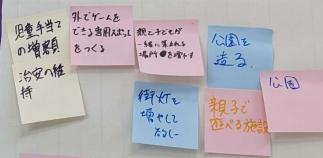
- / 子どもの安全・安心
- 2 子どもが遊ぶ環境
- 3 子育でサービスの充実

### このままいくとどうなる?

- ・子どもが減りつづける
- ·子どもの事故が増える
- 。近许可达遊了思い出了
- 。子ども産むとの負担 --->

### 角乳消でまるとどうなる?

- 。親が安心して仕事に行きやすくなる
- ・地域住民しのつながりが増える
- 。生産年齢人のが保にれる
- 。町外に住民が遊びに行かなてもよくなる



子育でコシンティ

ボケスホを 遊げまかか できる場所 (アタナ)

校庭を 関放 (ヨピイドリカセ ありかくのか) 新いる tre 区面 にかい / 心風 もっくる を流センターでの すでも遊びを 促進

#### 〇ワークショップの内容を踏まえた今後の抱負

### 作2035年

- 。安心して生活してもらえるように 日頃から信頼される対応をする。
- 。町の鮑をカだと思うことを 日頃から口に出して言う。



建康寿命とのばし

定無のずをのはして大な高齢者を

増ぐす。

子育で環境の整備!

立心に書せる町がり!!

農業の促進り



防犯対策 一次更分別 し フリーンなイメージの定着





### TERDESARIES

·地域在民长の 意思頂通は大事。



### 作论535不多

・今、多度津に住んでいる方と 大手にする。その家族(子とも) が特未帰りない、帰、マ来させない まなと思わせない。

### 182535月食業

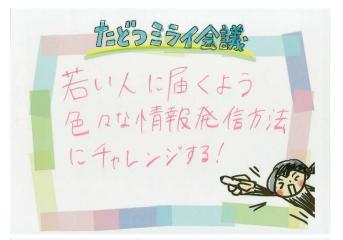
道路施設の拡大により、1人1人が安心の暮らせる町づくり。

都市計画により住民が「住みたい」。「住んてみたい」」 と思る町づくり。



Tako a sul a

連携



### Pard Stark

出生数が増える 子育で環境の充実!!



### Parde Sala

- · 为度津町のいい所をPRする!!
- 。今すでに実施している事業を 勉強してエリエい方向に !!



### たどう言う小金譜。

子どもの遊べる場所(公園) を増やし、地域住在とのしてがりを増やす!! をは!!



町内外のコミュニティ形成が大切



### Tardes Sales

身体等上障害を持っ人が 在宅で生活できる環境の 拡充

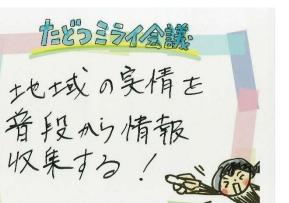


### たどうミライ金銭。

あきがきると、そのはなった。

### 作とう言う不会議会

町民と17、職員と17
今からの対策次第で、
为度津町の未来はそんなに
悲観するようなものでは
ないと思えた。



# たどうのかもしろいろうき

ガーグルマップに書き込む!

### Tarde Sales

魅力を知ってもろうための玄関ロを作ろうり 積極的な発信をしようり



### たどうミライ金銭

自慢したい!」の前の第一歩
り度津について語れる
雰囲気をつくる!!



交通豬や高触者が 災害時に逃げでい 環境をつくる



### 1:25 25 A Sign

色んな人とつなかる 思いを語る (発信)



